

北 海 道 文 化 賞

はぎ なか み え
萩 中 美 枝

夫の知里真志保氏を助けてアイヌ伝統音楽調査をはじめ、アイヌ民俗調査や記録映画制作等数多くの事業に従事している。

また、博物館や研究機関が行っている研修・学習会等において講師を務め、自身が古老から受け継いだ知見を惜しみなく後生に伝えるなど、アイヌ文化の研究と伝承に大きく貢献している。

- S 36 NHK札幌放送局が実施した「アイヌ伝統音楽調査」に従事（～S 39）
- 〃 北海道大学が実施した「知里真志保ノート整理事業」に従事
- S 46 市立旭川郷土博物館専門職員（～S 48）
- S 50 北海道教育委員会が実施した「アイヌ民俗文化財緊急調査」に従事（～S 56）
- S 51 （財）アイヌ無形文化伝承保存会評議員（～H 18）
- S 56 『アイヌの文学 ユーカラへの招待』著
- S 57 北海道教育委員会が実施した「アイヌ民俗文化財調査（「知里幸恵ノート」、「久保寺逸彦ノート」、「八重九郎の伝承」の翻訳、編集）」に従事（～H 3）
- S 58 日本口承文芸学会理事（～S 61、H元～H 4、H 11～H 12）
- S 60 北海道文化財保護協会理事
- S 61 北海道教育委員会が実施した「樺太アイヌが伝承する衣文化調査」に従事（～S 63）
- H 19 『アイヌ文化への招待』著